

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【公表番号】特表2009-538269(P2009-538269A)

【公表日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【年通号数】公開・登録公報2009-044

【出願番号】特願2009-500480(P2009-500480)

【国際特許分類】

A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	9/107	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2006.01)
A 6 1 K	47/14	(2006.01)
A 6 1 K	47/12	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 K	9/28	(2006.01)
A 6 1 K	45/06	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
A 6 1 P	25/16	(2006.01)
A 6 1 P	25/14	(2006.01)
A 6 1 K	47/28	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	37/02
A 6 1 K	9/107
A 6 1 K	47/34
A 6 1 K	47/14
A 6 1 K	47/12
A 6 1 K	45/00
A 6 1 K	9/28
A 6 1 K	45/06
A 6 1 P	25/00
A 6 1 P	9/10
A 6 1 P	25/28
A 6 1 P	25/16
A 6 1 P	25/14
A 6 1 K	47/28

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月15日(2010.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの油を含む連続疎水性相、

少なくとも1つの界面活性剤、及び

グリシル - 2 - メチルプロリルグルタミン酸塩 (G - 2 M e P E) を含有する不連続で親水性の水相、
を含む油中水滴エマルジョンを含有する医薬組成物。

【請求項 2】

前記界面活性剤が、ポリオキシエチレン (20) ソルビタンモノオレエート (ツイーン (T w e e n) 80 (登録商標)) 、ソルビタンモノオレエート (スパン (S p a n) 80 (登録商標)) およびこれらの混合物からなる群から選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

さらに、カプリリン酸ナトリウムおよびタウロコール酸ナトリウムからなる群から選択される透過促進剤をさらに有する、請求項 1 または 2 に記載の組成物。

【請求項 4】

マイクロエマルジョンである請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 5】

粗エマルジョンである請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 6】

液晶である請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 7】

さらに、微小粒子またはナノ粒子を有し、前記微小粒子またはナノ粒子は、コーティングにより周囲を取り囲まれた G - 2 M e P E を有する、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 8】

さらに、酵素阻害剤を有する請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 9】

請求項 4 または請求項 6 に記載の 1 つまたは複数の組成物を、請求項 5 に記載の組成物と組み合わせて含有する製剤を有する医薬組成物。

【請求項 10】

G - 2 M e P E と、

結合剤と、

腸溶コーティングと

を有する錠剤。

【請求項 11】

請求項 1 ~ 10 のいずれか 1 項に記載の組成物と、

追加的な神経保護剤と

を有する、神経障害を治療するための経口組成物。

【請求項 12】

神経障害を治療するための薬剤を製造するための、請求項 1 ~ 11 のいずれか 1 項に記載のものの使用。

【請求項 13】

前記障害は、外傷性脳損傷、脳卒中、低酸素症 / 虚血、心臓動脈バイパス手術、心筋梗塞、アルツハイマー病、パーキンソン病およびハンチントン病からなる群から選択される、請求項 12 に記載の使用。

【請求項 14】

グリシル - プロリル - グルタミン酸塩 (G P E) よりも酵素分解に耐性である、グリシル - 2 - メチルプロリルグルタミン酸若しくはその塩 (G - 2 M e P E) 。